

第30回

住生活月間功勞者表彰名簿

平成30年10月

国土交通省住宅局

目 次

国土交通大臣表彰（個人）	1
国土交通大臣表彰（団体）	7
住宅局長表彰（個人）	1 1
住宅局長表彰（団体）	1 4

国土交通大臣表彰（個人）

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
あべ けんいち 阿部 憲一 (71歳)	(株)細田工務店 代表取締役社長	(一社)全国住宅産業協会 常務理事 (一社)日本木造住宅産業協会 理事	多年にわたり住宅産業に従事し、木造軸組工法による住宅の供給に尽力するとともに、長期優良住宅普及促進、都市型 ZEH +スマートハウスを標準仕様とした分譲住宅の供給など、業界の発展に大きく貢献した。また、関係団体の役員として、中古住宅の流通促進等に尽力するなど、顕著な功績があった。
いく てつお 伊久 哲夫 (69歳)	積水ハウス(株) 顧問	元(一社)住宅生産団体連合会 住宅性能向上委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、住宅商品開発に尽力するとともに、環境と快適性・経済性を配慮した住宅の開発・供給を先導的に行うなど、業界の発展に大きく貢献した。また、関係団体において、住宅の省CO2化の推進など良質な住宅ストック形成に向けた住宅施策推進に顕著な功績があった。
うすい たつお 碓氷 辰男 (66歳)	元 東京建物(株) 常務取締役	元(一社)日本ビルディング協会連合会 政策委員会委員 元(一社)東京ビルディング協会 地球環境委員会委員長	多年に亘り建築事業に従事し、特に建物の環境・防災対策を積極的に推進してきた。また、関係団体において、国土交通省と業界との検討会の提言を踏まえた「ビルエネルギー運用管理ガイドライン」の策定や、関連業界にオフィスビル分野での課題や取組を周知するなど、地球温暖化の面から、建築行政の推進に多大な貢献をしてきた。
えきの たかひら 浴野 隆平 (60歳)	旭化成ホームズ(株) 広報・渉外部渉外担当顧問	(一社)プレハブ建築協会 瑕疵保険推進委員会委員 住宅部会住宅ストック分科会代表幹事	多年にわたり住宅産業に従事し、ロングライフ住宅の実現に向けた取組みに尽力し、良質な住宅ストック形成に大きく貢献した。また、関係団体において、住宅瑕疵担保責任保険の普及推進や住宅ストックの流通・リフォーム活性化等の取組みに尽力するなど、顕著な功績があった。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
おかの まさはる 岡野 政治 (65歳)	岡野建築設計室 代表	(一社) 兵庫県建築士事務所協会 副会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
かわぐち としあき 川口 利昭 (67歳)	(株) 三反田設計 代表取締役社長	(一社) 鹿児島県建築士事務所協会 副会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
かわしま よしまさ 川島 芳正 (70歳)	(株) 川島隆太郎建築 事務所 代表取締役	(一社) 青森県建築士会 会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
きはら ひろみ 木原 碩美 (72歳)	(株) ブレイブ 技術顧問 元 (株) 日建設計 理事・技師長	元 (社) 日本建築構造技術者協会 会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
くろき だいじ 黒木 大二 (67歳)	元 積水ハウスリフォーム 中日本(株) 代表取締役社長	元 (一社) 住宅リフォーム推進協議会 理事 運営委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、リフォーム事業に携わる人材の育成及び環境整備、リフォーム事業の効率化等に尽力し、リフォーム事業の推進に大きく貢献した。また、関係団体の役員として、長寿命化リフォームの推進による住宅性能の向上等に尽力し、住宅リフォーム業界の健全な発展に顕著な功績があった。

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
たかはし やすし 高橋 靖 (77歳)	(一財)大分県建築住宅センター 理事長	(一財)大分県建築住宅センター 理事長	大分県内において、指定確認検査機関、指定住宅性能評価機関等の業務を行う機関として、大分県建築住宅センターの設立に大きく貢献した。また、団体の役員として、平成27年より「おおいた快適リフォーム博」等を開催し、消費者の住意識の向上や健全な住宅市場環境の整備等に顕著な功績があった。
たけい のぶよし 竹井 信好 (72歳)	(株)ヤマタケ創建 代表取締役会長	(一社)滋賀県建築士事務所協会 副会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
つかた いちろう 塚田 市朗 (65歳)	(一財)日本建築センター 上席参与	元(一財)日本建築センター 常務理事	多年にわたり建築設計関係等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
どい ただし 土井 正 (65歳)	元 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 准教授	元(公社)日本しろあり対策協会 副会長	関係団体の役員として、防除施工標準仕様書の運用や改定、新しい防除施工技術の開発検討などに尽力した。また、木造住宅の耐久性を高めるため蟻害腐朽に対する防除対策に関する施工技術の開発検討、技術指針の改訂等に尽力し、業界の発展に寄与した。
なかやま のぶよし 中山 信義 (68歳)	(株)リフォームデザイン 代表取締役	元(公財)住宅リフォーム・紛争処理 支援センター 理事 元(一社)日本住宅リフォーム産業協会 会長	多年にわたり住宅産業に従事し、リフォーム事業における技術の研鑽、住宅性能及びデザイン品質の向上等に尽力し、リフォーム業のイメージアップ等に大きく貢献した。また、関係団体の役員として、住宅リフォーム事業における人材育成、環境整備等を行い、住宅リフォーム業界の健全な発展に顕著な功績があった。

氏名	職名	関係団体役職	功績概要
はっとり こうじ 服部 幸二 (77歳)	(株)服部設計 代表取締役	(一社)日本設備設計事務所協会 連合会 副会長	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
ばば かずお 馬場 一夫 (63歳)	(一財)首都圏不燃建築 公社 理事	元(一財)首都圏不燃建築公社 再開発部長	多年にわたり関係団体において、中高層住宅の建設並びに市街地再開発事業、都市における合理的で健全な高度利用による住宅等の供給及び良好な住環境の向上に大きく貢献するとともに、役員として、建設事業及び再開発事業にかかわる後進の指導、育成に寄与した。
はまむら みわ 濱村 美和 (45歳)	(株)不動産中央情報 センター 代表取締役社長	(公財)日本賃貸住宅管理協会 副会長	多年にわたり賃貸住宅管理業に従事し、毎年継続的に家主等を対象に賃貸住宅市場動向や最新法令などをテーマに講習会を実施するなど、賃貸住宅管理業界の発展に寄与した。また、関係団体の役員として、表彰制度を創設し、業界全体で女性の活躍を後押しするなど、賃貸住宅管理業界の健全な発展に寄与した。
ほり しんぞう 堀 新三 (67歳)	建築大工	岐阜県建築組合連合会 副会長	多年にわたり住宅産業に従事し、地域に根ざした事業に数多く携わるとともに、技能指導と後継者育成に大きく貢献した。また、関係団体の役員として、建築業界発展と若年技能者の育成に尽力するとともに担い手育成や建築技能の維持向上に尽力し、業界の発展に多大な功績があった。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
まつい すずむ 松井 進 (62歳)	(株) サン工房 取締役会長	(一社) JBN・全国工務店協会 理事	多年にわたり住宅産業に従事し、地域工務店が自社設計可能となること等を目的に研修を実施する等、地域工務店の事業推進に大きく貢献した。また、関係団体の役員として、地域工務店が得意とする木造軸組工法の普及等に尽力し、地域工務店の事業推進に顕著な功績があった。
みやしろ てついち 宮代 哲一 (62歳)	(株) アミックス 顧問	(公財) 日本賃貸住宅管理協会 理事 元(公財) 日本賃貸住宅管理協会 常務理事	多年にわたり賃貸住宅管理業に従事し、原状回復をめぐるトラブルとガイドラインの研修テキストの作成及び研修会を実施するなど、原状回復に関するトラブルの未然防止の先駆けとして業務に取り組んだ。また、関係団体の役員として、数多くの提言を行うなど、賃貸住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
やお けんいち 矢尾 憲一 (65歳)	ヤオ設計 代表	(一社) 福井県建築士事務所協会 理事	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
やまもと ひさこ 山本 尚子 (61歳)	一級建築士事務所 山本尚・設計工房 代表	元(公社) 大阪府建築士会 理事	多年にわたり建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。

国土交通大臣表彰（団体）

団 体 名	代表者	対 象 事 業	功 績 概 要
つべつちよう 北海道津別町	町長 佐藤 多一	公営住宅 「西町団地」 ・北海道網走郡津別町 ・平成 28 年度 ・16 戸（木造、平屋建一部 2 階建）	町内の豊富な森林資源を活かした公営住宅の整備を行った。町内の合板工場で生産された針葉樹合板を内外装材に採用し、木の温もりが身近に感じられる住宅となっている。また、暖房設備の燃料は地域資源である木質ペレットを使用することにより、エネルギーの地域内循環を図っている。
だいとうし 大阪府大東市	市長 東坂 浩一	空き家対策 「隣接地等取得費補助事業」	市場で流通されにくい狭小な住宅地を解消し、良質な住空間を創出するため、隣接地を買い取る際の不動産取得費等の費用に対する補助を平成 29 年度より実施している。半年間の募集で 6 件の実績があり、他の密集市街地を抱える自治体の参考となる。
とつかわむら 奈良県十津川村	村長 更谷 慈禧	公営住宅 「谷瀬団地」、「猿飼（高森）団地」 ・奈良県吉野郡十津川村 ・平成 25 ～ 26 年度 ・13 戸（木造平屋建、2 階建）	紀伊半島大水害（台風 12 号豪雨災害）からの復興のための事業であり、復興モデル住宅及び復興公営住宅の整備を行ったもの。「十津川の木材を使用して、十津川らしい住宅を、十津川の大工が施工する。」という、地産地消の地域循環型の住まいづくりを実現した。また、被災者の退去後はUIターン者用の公営住宅として活用し、定住促進、過疎地域対策を図っている。
みはらむら 高知県三原村	村長 田野 正利	空き家対策 「空き家再生・活用事業」	地域産業（ユズ栽培）と空き家の再生・活用をマッチングさせ、人口問題と空き家対策の 2 つの課題への取組として、村が空き家を所有者から借上げて再生した住居を、ユズの新規就農者となるための研修生が県外から移住する場合等に提供（入居実績：15 戸 38 名）している。

団 体 名	代表者	対 象 事 業	功 績 概 要
かのやし 鹿児島県鹿屋市	市長 中西 茂	地域優良賃貸住宅 「桜ヶ丘団地（ハグ・テラス）」 ・鹿児島県鹿屋市 ・平成 29 年度 ・40 戸（R C 造 7 階建）	P F I（B T O 方式）事業にて、民間収益施設と賃貸住宅（地優賃）の家賃収入により、施設整備費と維持管理費の自治体負担がゼロとなる事業スキームを構築し、整備された団地。子育て支援住宅として、子育て世帯に配慮した住戸プランや性能を有するとともに、団地の余剰地に民間の学童保育施設等を併設し、子育て世帯を中心とする多世代交流の拠点として整備している。
東京都住宅供給公社	理事長 邊見 隆士	公社一般賃貸住宅、 サービス付き高齢者向け住宅 「コーシャハイム向原」 ・東京都板橋区向原 ・平成 21 ～ 27 年度 ・1,069 戸（R C 造 4 ～ 10 階建）	昭和 30 年代に供給された 32 棟 840 戸の公社賃貸住宅において、一団地の住宅施設を廃止して、9 棟 1,069 戸に建て替え、団地の再生を行った。サービス付き高齢者向け住宅に併設して、高齢者生活支援施設を整備し、「地域包括ケアの拠点」として機能している。また、当住宅一帯が広域避難場所の指定であることを踏まえ、災害時の一時避難場所となる広場を整備している。
（一社）栃木県住宅協会 住宅フェア栃木実行委員会	会長 中津 正修 会長 大塚 幹夫	住宅フェアの開催 ・（一社）栃木県住宅協会が「栃木住宅祭」を開催（H9 ～ H22） ・住宅フェア栃木実行委員会が「とちぎ住宅フェア」を開催（S60 ～ H22） ・（一社）栃木県住宅協会と住宅フェア栃木実行委員会の共催により「とちぎ住宅フェア」を開催（平成 23 年～）	（一社）栃木県住宅協会において、「栃木住宅祭」を平成 9 年から平成 22 年までの 14 年間開催し、住宅フェア栃木実行委員会との共催による「とちぎ住宅フェア」を平成 23 年から 8 年間にわたって継続して開催し、県民の住意識の向上に大きく貢献した。また、昭和 60 年から平成 22 年までの 26 年間は、住宅フェア栃木実行委員会単独により「とちぎ住宅フェア」開催しており、県民の住意識の向上に顕著な功績があった。

団 体 名	代 表 者	対 象 事 業	功 績 概 要
さがえし 寒河江市住宅建設推 進協議会	会長 大沼 仁	住宅フェアの開催 ・昭和 62 年より毎年「住宅フェア in さがえ」を開催	寒河江市住宅建設推進協議会において、昭和 62 年からの 31 年間、「住宅フェア in さがえ」を開催し、住宅無料相談コーナー、様々な工法、構造、デザイン、設備機器類等についての展示等を行い、広く市民の住意識の向上に多大な功績があった。
日本木造住宅耐震補 強事業者協同組合	理事長 小野 秀男	木造住宅の耐震化事業の推進 ・平成 10 年より木造住宅の耐震化に関する情報提供、耐震相談、耐震診断、木造住宅耐震技術に関する研修の実施等	木造住宅の耐震化に関する情報提供、耐震相談、耐震診断、木造住宅耐震技術に関する研修の実施等に尽力し、木造住宅の耐震化促進に大きく貢献した。また、住宅リフォーム政策推進、長寿命化リフォームの研究及びリフォーム事業の普及に尽力し、リフォーム業界に多大な功績があった。

住宅局長表彰（個人）

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
いつぼ よしふみ 井坪 義文 (52歳)	井坪建設(株) 代表取締役	(一財)住宅産業研修財団 優良工務店の会(QBC)会員 元 信州の快適な住まいを考える会 運営委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、新工法を順次取り入れながら住宅の高性能化とコストダウンに尽力した。また、信州の快適な住まいを考える会において、準寒冷地の長野県における住宅の高性能化に取り組み、信州大学との共同研究により、「無暖房・低燃費住宅」の商品開発を行い、良質な住宅の供給に大きく貢献した。
かとう のぶゆき 加藤 信芝 (68歳)	(株)加藤住建 代表取締役	(一社)JBN・全国工務店協会 理事	多年にわたり住宅産業に従事し、地域工務店の事業推進を目的に長期優良住宅や性能向上リフォームの研修会の実施等に尽力した。また、関係団体の役員として、スギ等の木材を仕上げ材に用いた外壁・間仕切壁に関する国土交通大臣認定の取得に尽力し、木材利用促進と木造建築の魅力の向上に顕著な功績があった。
かりや しげき 仮屋 茂樹 (63歳)	三井ホーム(株) 広報部管事	(一社)日本ツーバイフォー建築協会 会報編集委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、ツーバイフォー住宅の品質・性能に関する広報等に尽力し、ツーバイフォー住宅の普及に大きく貢献した。また、関係団体において、ツーバイフォー工法に関する最新の技術情報や建築事例、統計等の情報発信に尽力し、ツーバイフォー業界の発展に顕著な功績があった。
はまぐち かつゆき 濱口 克幸 (68歳)	スウェーデンハウス(株) 営業本部営業企画グループ リーダー	(一財)住宅生産振興財団 事業運営委員会委員	多年にわたり住宅産業に従事し、民間住宅事業者向け用地分譲事業において関係者との調整を精力的に行うなど、良好な居住環境の整備促進等に大きく貢献した。また、関係団体において、良質な住宅と快適な住環境のモデルとなる優れたまちなみづくりの事業推進に尽力し、住宅産業の発展に顕著な功績があった。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
むなかた ゆうじ 宗像 祐司 (62歳)	ミサワホーム(株) 設計施工統括部施工技術課 参事	元 (一社) プレハブ建築協会 住宅部会労務安全分科会代表幹事 (一社) 住宅生産団体連合会 工事CS・安全委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、プレハブ住宅の建築現場における労務安全推進に尽力し、プレハブ工法の推進、安全性の向上に大きく貢献した。また、関係団体において、会員会社の現場安全活動についての調査研究、相互情報交換等に尽力し、住宅建築現場における安全性の向上を図ることにより、住宅産業界の発展に顕著な功績があった。

住宅局長表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
あさひかわし 北海道旭川市	市長 西川 将人	公営住宅 「北彩都団地」 ・北海道旭川市 ・平成23～28年度 ・150戸（RC造、9階建）	中心市街地活性化、少子高齢化対策、子育て支援などの様々な波及効果に期待して、中心市街地に大規模な団地の整備を行った。子育て世帯向け、単身向け、身障高齢者向けなどの住戸を整備することで家族構成の多様化に対応している。また、地区の子育て支援の核となる子育て支援施設を併設することで、乳幼児を抱える子育て世帯の子育てをサポートするとともに、中高生等の活動の場を創出している。
とちぎし 栃木県栃木市	市長 大川 秀子	空き家対策 「自治会と連携した空き家の早期発見・活用事業」	空き家を早期発見し老朽化する前の利活用を促進するため、自治会の情報収集力を活かして、新たに発生した空き家に関する情報を提供してもらい、それらを空き家バンクへ誘導するなど速やかに流通させる取組を実施している。財政負担が発生しない事業のため、継続性が高く、他の市町村の参考となる。
にいがたし 新潟県新潟市	市長 篠田 昭	空き家対策 「(仮称)新潟市国際青少年センター・文化創造活動・交流拠点施設整備事業」	旧中学校を文化芸術活動、青少年の体験活動、国際交流活動の支援をすること、さらに文化芸術活動を行う者と青少年などと市民相互の交流を推進し、文化芸術の魅力の発信と創出、次代を担う心豊かな青少年を育成することを目的とした施設として改修し、高齢化が進む当該地域の新たな交流拠点となっている。
たかおかし 富山県高岡市	市長 高橋 正樹	公営住宅 「矢田団地」 ・富山県高岡市 ・平成28～29年度 ・24戸（RC造、2階建）	様々な世代が混在する良好な地域コミュニティと住景観の形成を促すことを目的として整備された団地。ピロティや住棟間に配された広場等の地域に開かれたオープンスペースを設け、視認性の高さから子供たちを見守りやすく、地域住民も気軽に集まることができる計画とし、地域コミュニティの形成に寄与している。

団 体 名	代 表 者	対 象 事 業	功 績 概 要
<p>いずみさのし 大阪府泉佐野市</p>	<p>市長 千代松 大耕</p>	<p>空き家対策 「泉佐野市移住・定住促進等施策（特定空き家対策事業）」</p>	<p>住宅の腐朽・破損の状態に応じて、ステージ1（現状で問題なく住める状態）からステージ8（除却が必要な状態）ごとに施策メニューを提供することで、行政代執行に至ることを回避することへつながる、所有者の事情に即した取組を実施している。</p>
<p>おおかわむら 高知県大川村</p>	<p>村長 和田 知士</p>	<p>公営住宅 「中切(なかぎり)第一団地」 ・高知県大川村 ・平成29年度 ・15戸（RC造、3階建）</p>	<p>「人口400人の維持」を将来像として掲げる村において、老朽化が進んだ村営住宅を良質なRC造の住宅に建替えを行ったもの。若者が入居可能な単身者住戸や、明るく開放的な内部階段を設けたメゾネット方式の世帯者向け住戸を整備し、若年世帯や子育て世帯等のニーズに対応することで、定住促進を図っている。</p>